

吾北中学校 ～第12回体育祭～



吾北中学校では、今年度も52名の生徒を中心に、保護者や地域の皆様のご支援とご協力をいただき、学校と地域が連帯する取組を進めています。今回は、2学期の主要行事の一つであり、生徒たちにとって中学校一番の思い出ともなる体育祭について紹介します。



この体育祭も開校以来、今年で12回目を数えることとなりました。前日の降雨で体育祭の開催やその準備が十分できるか心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、吾北中学校のグラウンドで競技が繰り広げられました。今年のテーマは、「POWER TO THE PEOPLE ～燃え尽きるまで～」です。



生徒たちは、夏休み中からパネル製作や創作ダンスの練習などに取り組み、体育祭の準備を進めてきました。

生徒たちは、それぞれの競技で、練習の成果を遺憾なく発揮することができました。100m走では、各自の名前が読み上げられました。恥ずかしさもあって返事の声が小さい生徒もいましたが、スタートするとみんな全力で走っていました。大縄跳びでは、昨年度記録更新をした3年生が、今年も82回という新記録で、貫禄を示す場面が見られました。



全校男子による組体操では、一つひとつの型の美しさに拍手が起こりました。そして3つのピラミッドが完成したときはより大きな拍手が起こりました。また飛び込み前転や跳び箱での前転も披露され、組体操に花を添えました。



女子の創作ダンスでは、夏休み中からダンスのリーダーが振り付けを考え、全員で練習し、体育祭当日その成果が随所に見られ、素晴らしいダンスができました。

競技の中には、PTA種目もあり、多くの方々に参加していただきました。特に今回は、PTAの100m走もあり、その健脚ぶりは生徒たちも驚くほどでした。また親子が共に参加する競技もあり、息の合った競技を展開していきました。普段の生活では、な

かなかこのような機会はなく、いい思い出ができたのではないのでしょうか。

また、生徒たちは、全員が何かの係活動に参加し、それぞれの仕事を責任を持って行うことができました。このことが、体育祭が成功することにつながると実感できたと思います。そして、それをこれからの学校生活に活かしてくれることを期待しています。

取組の段階から体育祭を見ていくと、生徒たちの成長には本当に驚かされます。これからもこうした行事を通じて多くのことを学んでいてもらいたいです。

このテーマのように、体育祭で見た生徒たちの頑張りは、見る人に元気ややる気を与えたと思います。また、親と子が共に一つの行事に取り組めたことは、達成感を味わうだけでなく、親子の絆もより深まった一日でした。今後とも、吾北中学校の活動にご声援や熱いまなざしを注いでくださいますようよろしくお願いいたします。



回収します！あなたの家の古い電話帳！

NTT西日本では、地球環境保護・資源の有効活用のため、「古い電話帳から新しい電話帳へ」の考えのもと、古い電話帳のリサイクルを積極的に推進しています。新しい電話帳を各ご家庭に11月中にお届けしますので、その際古い電話帳を配達員へお渡し

ください。ご不在等で古い電話帳を回収できなかったお客様へは、改めて回収にお伺いしますので、下記までご連絡ください。

▶ 問い合わせ

タウンページセンター

☎ 0120-506-309